

各 位

株式会社福井銀行


## 株式会社ヤマニさまへの 「SDGs 宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社ヤマニさまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 【企業概要】

発行企業名	株式会社ヤマニ				
所在地	石川県加賀市大聖寺敷地ト3番地				
代表者	清水屋 健太郎				
設立	1983年1月				
重点項目					

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

#### ■ 該当するSDGsの目標



福井銀行グループは、2018年12月に「SDGs宣言」を表明いたしました。SDGsの考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通じて持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以 上

# SDGs宣言



## 株式会社ヤマニ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年3月18日  
株式会社 ヤマニ  
代表取締役 清水屋 健太郎

### 取組事例

#### 社員の健康が、会社の健康(持続的成長)をつくる

社員の持続的な成長に寄り添い、職場環境の整備に取り組みます。社員の健康を守ることで、会社の健康を維持し、社員の暮らしと会社の成長を両立し、地域の持続的な発展を目指します。

##### 《具体的な取組み》

- ・ 自社独自のリスクアセスメント制度を通じて、社員の声を重視した事業運営
- ・ 社外講師を招いた研修制度
- ・ 資格・免許取得サポート
- ・ いしかわ健康経営優良企業知事受賞(石川県)
- ・ 健康経営優良法人2020~2022(中小規模法人部門)認定(経済産業省)
- ・ 長時間労働抑制のための業務フローの見直し
- ・ 有給休暇取得の奨励



#### 持続的な環境づくりに、技術力で挑戦

取引先とのパートナーシップを大切に、環境に配慮した商品開発に取り組んでまいります。

1924年から続く、当社の技術で社会課題解決に貢献します。事業運営においても環境への配慮を行い、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

##### 《具体的な取組み》

- ・ 省資源・省エネルギー設備への切り替え
- ・ 水資源保護に関する技術の研究開発
- ・ 取引先と連携した再生資源を活用した製品の研究開発
- ・ 3Rへの取組み(通い容器化、資材の一部再利用)



## 事業内容

---

『自社の製品の製造・販売を通して、社会や環境に貢献いたします』

スクリーン印刷用のメッシュクロスをはじめとして、荒い目、細かい目、ごく細かい目、など多様なメッシュクロス製品づくりに取り組み、多くの産業用資材として活用されています。

経糸(たて糸) 緯糸(よこ糸)を交互に交(まじ)わらせて織り、その間隔を均等にするには特殊な技術が必要です。太さ25~30ミクロンの糸を使って、1インチ(約25ミリ)間に約4~5百本を均等になるようにして仕上げます。

固体・液体・気体を分ける働きから、「通したいもの」と「通したくないもの」を選別します。これらの働きは、糸の種類やすき間の大きさによっておこないます。

例えば、花粉を防止する網戸やマスク、ほこりやゴミを峻別する掃除機や空調のフィルター、水をきれいにする浄化装置のフィルターなど、ものを分ける作業で、環境に役立つものがたくさんあります。

我が社は、それらに役立つ製品を通して、社会や環境に貢献していきたいと考えています。



会社全景

## メッセージ

---

### 我が社の歴史

江戸時代より絹織物の産地として知られる地元で、1924年に絹織物では代表的な羽二重(はぶたえ)生産を創業とし、1959年より非衣料分野を目指し業態を転換しました。

以来、工業資材であるメッシュクロスの製造販売をおこなっています。2003年には線経27ミクロンの極細糸で電磁波シールド用の基布を開発。2005年にはPET(ポリエステル繊維)を超える高機能ポリマーを使用した高機能性スクリーンメッシュを開発。2006年には高密度、超薄メッシュクロスを開発。2024年には100周年を迎えます。引続き、繊維産業の裾野拡大を目指し、新商品開発、新規市場の参入に注力していきます。

## 『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

## 【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u>            経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元</li> <li>■ <u>事業戦略への反映</u>            フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映</li> <li>■ <u>対外支援PR</u>            専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施</li> </ul>
利 用 手 数 料	165,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）